

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	岩手理容美容専門学校
設置者名	一般財団法人 岩手理容美容専門学校

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
専門課程	理容科	夜・通信	30 単位	6 単位	
		夜・通信			
専門課程	美容科	夜・通信	30 単位	6 単位	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

HPにて授業科目一覧を公開。 掲載： http://www.iwateribi.com/info/index.html

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	岩手理容美容専門学校
設置者名	一般財団法人 岩手理容美容専門学校

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	教育課程編成委員会
役割	<p>校長の諮問機関として、岩手理容美容専門学校教育課程編成委員会(以下「教育課程編成委員会」という。)を置く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成委員会は、専門学校の教育課程に関する重要事項を審議する。 ・岩手理容美容専門学校は、教育課程編成委員会の意見を活用して、教育課程の編成を行う。 ・校長は、教育課程編成委員会の審議の結果を、必要に応じて、理事長又は理事会に報告するものとする。

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
岩手県理容生活衛生同業組合理事長	2019年6月1日～ 2021年5月31日	教育課程編成委員
岩手県美容業生活衛生同業組合理事長	2019年6月1日～ 2021年5月31日	教育課程編成委員
(備考) 2019年6月 第1回教育課程編成委員会実施		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	岩手理容美容専門学校
設置者名	一般財団法人 岩手理容美容専門学校

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>厚生労働大臣認可の理容師美容師養成施設であるため、教科科目についてそのほとんどは理容師美容師養成施設指定規則に則って履修している。本校では教育課程編成委員会を設置し、その意見・要望の多くを自由裁量度の高い選択科目に反映させている。</p> <p>また、作成においては学内会議により、授業科目の設定・内容についての検討・検証に基づき、各授業を担当する教員により作成を行っている。シラバスの公表時期は前年度末までにホームページに掲載し、生徒が閲覧できるようにしている。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>HPにてシラバスを公開。</p> <p>http://www.iwateribi.com/info/index.html</p>

<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>欠席が出席すべき時間数の、講義を伴う教科課目においては3分の1、実習を伴う教科課目にあつては5分の1を超える者については卒業を認定しない。但し、この基準を超えた場合は十分な補習等を行った上で、規定を満たすことで卒業を認める。国家試験学課課目は筆記試験を実施。及第点を60点以上(100点満点)、及第点に満たない場合は追試験、補習授業を行っている。</p> <p>実技形態の課目は実技試験を実施。学課課目と同様に及第点を60点以上(100点満点)、及第点に満たない場合は追試験、補習授業を行っている。</p> <p>その他、選択課目については出席率、課題作業等に学修成果を評価し、成績を判定している。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>【客観的な指標の具体的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間を3学期に分けて授業展開し、各履修科目について、1,2学期は期末試験、1年次3学期は年度末試験、2年次3学期は卒業試験を実施している。(100点満点) ・各試験における履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。(100点満点で点数化) <p>【客観的な指標の適切な実施状況】</p> <p>上記の客観的な指標の算出方法により数値を算出して、成績の分布状況の把握等を適切に実施している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>HPにて成績評価及び成績の分布状況を公開 http://www.iwateribi.com/info/index.html</p>

<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校では人間力と技術力を兼ね備えた人材を育成するために、以下のような能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に卒業が認定されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2年間のカリキュラム履修を通し職業人として将来の土台となる技術・接客を身に付けた者。 2. 衛生を重視する職業人としての自覚と認識を深め、理容師・美容師として健全な社会生活を営むために必要な生活習慣と能力を身に付けた者。 3. 実習を通して理論と実践の一体化を図り、理容師・美容師として実践的能力を身に付けた者。 	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>HPにて卒業認定に関する方針を公開 http://www.iwateribi.com/info/index.html</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	岩手理容美容専門学校
設置者名	一般財団法人 岩手理容美容専門学校

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	HPで公開 http://www.iwateribi.com/info/index.html
収支計算書又は損益計算書	HPで公開 http://www.iwateribi.com/info/index.html
財産目録	HPで公開 http://www.iwateribi.com/info/index.html
事業報告書	HPで公開 http://www.iwateribi.com/info/index.html
監事による監査報告（書）	HPで公開 http://www.iwateribi.com/info/index.html

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門課程	理容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	67 単位	20 単位	単位	47 単位	単位	単位
		67 単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
36 人		5 人	人	3 人	9 人	12 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>厚生労働大臣認可の理容師美容師養成施設であるため、教科科目についてそのほとんどは理容師美容師養成施設指定規則に則って履修している。本校では教育課程編成委員会を設置し、その意見・要望の多くを自由裁量度の高い選択科目に反映させている。</p> <p>また、作成においては学内会議により、授業科目の設定・内容についての検討・検証に基づき、各授業を担当する教員により作成を行っている。</p> <p>シラバスの公表時期は前年度末までにホームページに掲載し、生徒が閲覧できるようにしている。</p>

<p>成績評価の基準・方法</p> <p>(概要)</p> <p>【客観的な指標の具体的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間で3学期に分けて授業展開し、各履修科目について、1,2学期は期末試験、1年次3学期は年度末試験、2年次3学期は卒業試験を実施している。(100点満点) ・各試験における履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。(100点満点で点数化) <p>【客観的な指標の適切な実施状況】</p> <p>上記の客観的な指標の算出方法により数値を算出して、成績の分布状況の把握等を適切に実施している。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <p>本校では人間力と技術力を兼ね備えた人材を育成するために、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に卒業が認定されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2年間のカリキュラム履修を通し職業人として将来の土台となる技術・接客を身に付けた者。 2. 衛生を重視する職業人としての自覚と認識を深め、理容師・美容師として健全な社会生活を営むために必要な生活習慣と能力を身に付けた者。 3. 実習を通して理論と実践の一体化を図り、理容師・美容師として実践的能力を身に付けた者。
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <p>■クラス担任制</p> <p>教員がひとつのクラスを担当する担任制を整えています。</p> <p>これにより、学生一人ひとりの成長を把握し、必要なサポートを行うことができます。また、就職活動時にも学生の希望や適正に合った進路選択をバックアップ。教員との距離が近く、いろいろと相談しやすいのがクラス担任制のメリットです。</p> <p>■長期欠席者の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人、保護者への電話、文書による連絡 ・職業への理解と希望が持てるように指導 ・三者面談

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
3人 (100%)	0人 (0%)	2人 (66.7%)	1人 (33.3%)
（主な就職、業界等）理容室			
（就職指導内容）就職担当職員、クラス担任で連携を取り学生に必要な情報を提供して就職指導を行っている。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 平成30年度卒業生 理容師国家資格 受験者数3名 合格者数3名 合格率100%			
（備考）（任意記載事項） 第10回全国理容美容学生技術大会 東北代1名出場			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
6人	1人	16.7%
（中途退学の主な理由） 経済的理由による修学継続困難、病気、進路変更等		
（中退防止・中退者支援のための取組） クラス担任制による指導 長期欠席者に対する個別面談		

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門課程	美容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	67 単位	20 単位	単位	47 単位	単位	単位
			67 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
74 人		30 人	0 人	4 人	13 人	17 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>厚生労働大臣認可の理容師美容師養成施設であるため、教科科目についてそのほとんどは理容師美容師養成施設指定規則に則って履修している。本校では教育課程編成委員会を設置し、その意見・要望の多くを自由裁量度の高い選択科目に反映させている。</p> <p>また、作成においては学内会議により、授業科目の設定・内容についての検討・検証に基づき、各授業を担当する教員により作成を行っている。</p> <p>シラバスの公表時期は前年度末までにホームページに掲載し、生徒が閲覧できるようにしている。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>【客観的な指標の具体的な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間を3学期に分けて授業展開し、各履修科目について、1,2学期は期末試験、1年次3学期は年度末試験、2年次3学期は卒業試験を実施している。（100点満点） ・各試験における履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。（100点満点で点数化） <p>【客観的な指標の適切な実施状況】</p> <p>上記の客観的な指標の算出方法により数値を算出して、成績の分布状況の把握等を適切に実施している。</p>

<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>(概要)</p> <p>本校では人間力と技術力を兼ね備えた人材を育成するために、以下のような能力を身につけ、所定の単位を修得した学生に卒業が認定されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2年間のカリキュラム履修を通し職業人として将来の土台となる技術・接客を身に付けた者。 2. 衛生を重視する職業人としての自覚と認識を深め、理容師・美容師として健全な社会生活を営むために必要な生活習慣と能力を身に付けた者。 3. 実習を通して理論と実践の一体化を図り、理容師・美容師として実践的能力を身に付けた者。
<p>学修支援等</p> <p>(概要)</p> <p>■クラス担任制</p> <p>教員がひとつのクラスを担当する担任制を整えています。</p> <p>これにより、学生一人ひとりの成長を把握し、必要なサポートを行うことができます。また、就職活動時にも学生の希望や適正に合った進路選択をバックアップ。教員との距離が近く、いろいろと相談しやすいのがクラス担任制のメリットです。</p> <p>■長期欠席者の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人、保護者への電話、文書による連絡 ・職業への理解と希望が持てるように指導 ・三者面談

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
7人 (100%)	0人 (0%)	7人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 美容室			
(就職指導内容) 就職担当職員、クラス担任で連携を取り学生に必要な情報を提供して就職指導を行っている。			
(主な学修成果 (資格・検定等))			
平成 30 年度卒業生 美容師国家資格 受験者数 7 名 合格者数 7 名 合格率 100%			

(備考) (任意記載事項)
 第 10 回全国理容美容学生技術大会 東北代表 2 名出場

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
23 人	3 人	13.0%
(中途退学の主な理由) 経済的理由による修学継続困難、病気、進路変更等		
(中退防止・中退者支援のための取組) クラス担任制による指導 長期欠席者に対する個別面談		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
理容科	100,000 円	600,000 円	96,000 円	施設費
美容科	100,000 円	600,000 円	96,000 円	施設費
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
岩手理容美容専門学校特別奨学生制度 ・岩手、秋田、青森に在住の学生について授業料を月額 11,000 円減免 ・住宅費支援制度 ・被災者支援制度				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
前年度評価について、HPで公開 http://www.iwateribi.com/info/index.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
学校関係者として関係企業などを含む学校関係者委員会を組織し、それぞれの知見を活かした教育内容・学校運営等について評価を行っている。 評価内容は次年度以降の改善に役立っている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
美容室 役員	2019年5月1日～ 2022年4月30日	企業
美容室 役員	2019年5月1日～ 2022年4月30日	企業
理容師	2019年5月1日～ 2022年4月30日	企業
理容室 役員	2019年5月1日～ 2022年4月30日	企業
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
HPにて公開 https://www.iwateribi.com/info/index.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://www.iwateribi.com
--